



## イギリスと日本は、どんな結びつきをもっているの



技術・文化・政治などの面で、日本はイギリスから、大きい影響えいきょうを受けたんだよ。

イギリスと日本の結びつきは、1600年に九州の豊後海岸ぶんごに、ウィリアム・アダムズみうらあんじん（三浦按針）が流れ着いたときからです。1854年に日英和親条約が結ばれて、正式な国交が始まりました。明治時代初期には、たくさんのイギリス人が政府にやとわれ、日本の近代化に大きな役割をはたしました。1902年には、満州（中国東北部）・朝鮮に進出していたロシアたいこうに対抗して、日英同盟にちえいどうめいを結びました（1911～1921年はドイツに対抗）。

### 貿易面での結びつき

日本にとってイギリスは、EUイーユー（ヨーロッパ連合）諸国しょこくではドイツに次いで第2位の輸出・輸入先です（1999年）。イギリスにとって日本は、第6位の輸入先です（1997年）。日本は、イギリスに自動車・電気機械などを輸出し、イギリスからコンピューター・自動車・医薬品・ウイスキーなどを輸入しています。

### 文化面での結びつき

イギリスは、シェークスピアやビートルズを生んだ国です。日本も、イギリスの文学・演劇えんげき・映画・音楽から、たいへん大きい影響を受けました。

### 政治面での結びつき

日本国憲法にほんこくけんぽうでは、国会から信任されている間は、内閣ないかくが政治の仕事が続けることができますが、国会から信任されなくなると、内閣はたおれます。この制度を「議院内閣制」といい、イギリスで発達したものです。また、「ゆりかごから墓場まで」といわれる、イギリスの整った社会保障制度しゃかいほしょうせいどは、日本をふくむ多くの国の模範もはんになりました。